

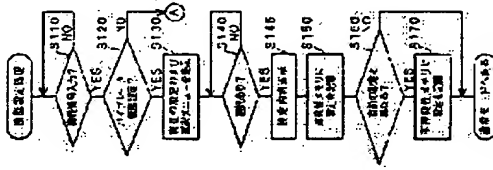
(11)Publication number : 09-191333
(43)Date of publication of application : 22.07.1997

H04M	1/00
H04Q	7/38

(54) INDIVIDUAL-SELECTIVE CALLING RECEIVER

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide the individual selective calling receiver recognizing the arrival of a call through incoming call vibration even in a location where other vibration is delivered from the surrounding.

SOLUTION: The user of a portable telephone set selects a pattern of vibration optionally not confused as surrounding noise and vibration in steps S210, S220 for the function setting processing and sets it to the portable telephone set. Thus, even when the user is resident in a driven vehicle or a noisy shop, the incoming call vibration to the portable telephone set and surrounding vibration are distinguished and the arrival of a call to the portable set is surely recognized.



[Date of request for examination]	14.05.1998
[Date of sending the examiner's decision of rejection]	
[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]	
[Date of final disposal for application]	
[Patent number]	3050115
[Date of registration]	31.03.2000
[Number of appeal against examiner's decision of rejection]	
[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]	
[Date of extinction of right]	

<http://www1.ipdl.jpo-miti.go.jp/PA1/result/detail/main/wAAa22985DA09191333P1.htm>

00/11/17

BEST AVAILABLE COPY

This Page Blank (uspto)

(S1)InCl.*	識別記号	片内整理番号	F I	技術表示箇所
H 0 4 M	1/00		H 0 4 M	1/00 K
H 0 4 Q	7/38		H 0 4 B	7/28 1 0 9 L

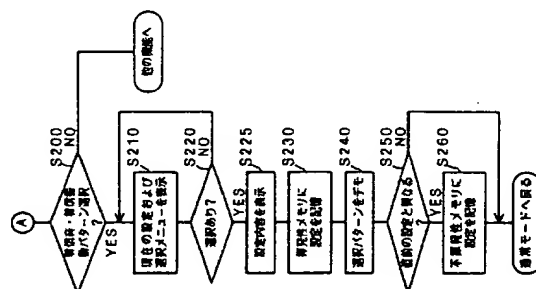
乗乗制求 未制求 制求項の数 8 01 (全 11 回)

(21)出願番号	特願平8-1502	(71)出願人	000004280 株式会社デンソー
(22)公開日	平成8年(1996)1月9日	(72)発明者	愛知県刈谷市昭和町1丁目1番地 泉原 健 覚知県刈谷市昭和町1丁目1番地 日本電
		(74)代理人	伊藤士 足立 勉 株式会社内

(54)【発明の名称】個別選択呼出受信機

【要約】 周囲の環境から振動が伝わって来るような場
合においても、着信振動にて認識できる個別選択呼出受
信機の提供

【解説・手取り】機能決定定理のステップS210、S222
 によって、携帯電話機2の使用者が周囲の騒音や振動と粉
 塵がわくくなく、かつバッテリーを任意に運用して、携帯電話2
 の所定でなくお店に居ても、携帯電話機2の音は振動と
 振動を感知し、お店に居ても、携帯電話機2の音は振動と
 周囲から感知し、お店に居ても、自己への音は音と認識
 することができ、自己への音は音と認識することができ、



【特許請求の範囲】

【請求項1】自己への着信を検出したときに、振動によ

前記振動のパターンの設定を変更することが可能である
ことを特徴とする個別選択呼出型機構。

【請求項2】前記振動のパターンの設定が、複数個えられたパターンから選択することにより、変更することが可能であることを特徴とする請求項1記載の個別選択呼受装置。

【請求項3】自己への着信を検出したときに、振動による呼出と共に着信音による呼出が可能な個別選択呼出受着機であって、

この着信音のパターンの設定を変更することが可能であると共に、この着信音のパターンの設定に連動して前記の着信音の再生の開始時刻の設定も変更されることが可能とする。この着信音のパターンの設定も変更されることが可能とする。この着信音のパターンの設定も変更されることが可能とする。

【請求項4】前記着信音のボタンと前記振動のボタンとが、同一のボタンであることを特徴とする請求項記載の個別選択呼出受信機。

【請求項5】自己への着信を検出したときに、振動によ

震動を発生する振動手段と、
上記記振動手段による振動のパターンを特定する指示を入
力する入力手段と、

記入力手段により入力された指示に基づいて、第10時間、指示されたパターンで前記振動手段を振動させる振動制御手段と、

に備えたことを特徴とする個別選択呼出受信機。

次に、前記請求項6)前記入力手段が、前記振動手段の振動を発生させるか否かの指示も入力し、前記制御回路が、前記入力手段にて、振動を実行しないとの指示の入力がなされる場合には、前記入力手段にて、振動を実行することとされていないようにし、前記入力手段にて、振動を実行することとされている場合には、前記入力手段による前記振動の発生指示の入力がなされている場合には、前記入力手段による前記振動の発生指示の入力を決定する指示に基づいて、前記入力手段にて、振動を実行することとされていることを判定する請求項5記載の制御回路を呼出

【請求項7】前記駆動制御手段が、前記駆動パターンの一部で駆動を発生する区間では、所定期間で前記駆動手段に対する駆動エネルギーの供給の有無を切り替えることを特徴とし、前記駆動手段に駆動を発生させることを特徴とする請求項5または6記載の個別選択呼出受信機。

【請求項8】前記駆動制御手段がマイクログコンピュータ

【発明の詳細な説明】

[0001]

【【発明の属する技術分野】本発明は、振動による呼出が可能な個別選択呼出受信機に関する。

[0002]

【従来の技術】岡田選取呼出受信機、例えば、携帯電話機等において、着信した場合には着信音と共にあるいは着信音の代りに、携帯電話機が振動することにより、携帯者に知らせるものが知られている（特公平7-631939号公報、特公昭63-60932号公報等）。

【0003】このような章音時の振動（以下「章音振動」と言う）により、他人に章音を知られたいくない場合や章音音を聴いたくない場合、あるいは周囲の騒音が大きすぎて章音音を認識することができない場合に、自己への章音を認識することができる。

[0004]

【説明が解決しようとする課題】しかし、携帯電話機を
着信時に着信振動を発生するモードにしていても、
同時に通話から振動が伝わって来るよう環境、例えば走
行する車両中や騒々しい店内等では、携帯電話機の着信
振動が通話からの振動に紛れてしまい、着信が認識でき
ない場合があった。

【005】本報明は、前記課題を解決し、周囲の環境から振動が伝わって来るような場所においても、着信機に於いて認識できる個別選択呼出受信機を提供することを目的とするものである。

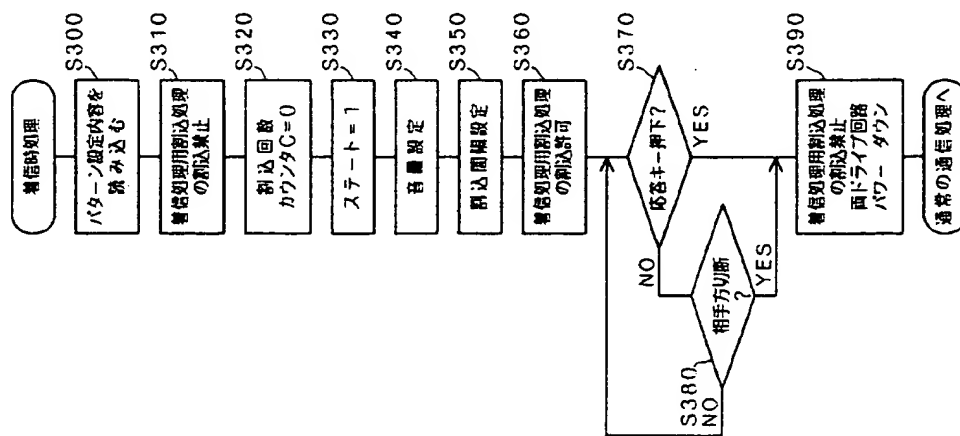
[0006]

[illegible]

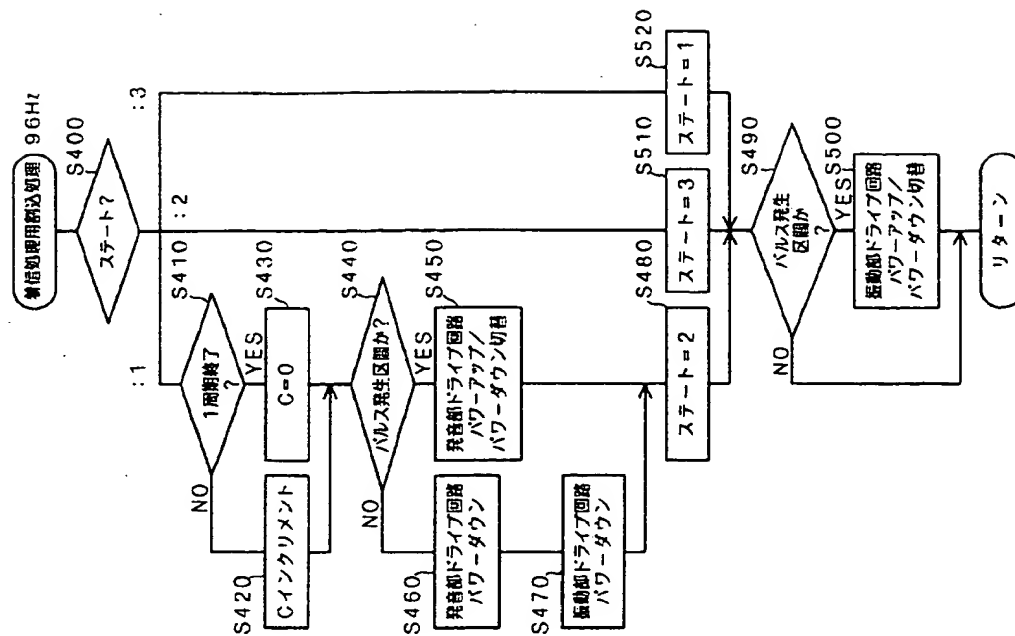
【0007】このような者引振動における振動パターン設定は、例明選択呼出受信機に實體化されたパターンにより変更可能である。また、自己への音信を除くパターンの変更が容易な上、自己への音信を除くパターンの設定による明白とくに着信音による着信音の山が可能な例明選択呼出受信機であれば、この着信音パターンによる着信音の設定をすることが可能である。この場合、着信音のパターンの設定に連動して前記着信振動パターンも変更できるように構成してもよい。

【0008】このように構成すると、着信音も着信振動も、パターンの変更で、一般に、着信の認識がし易くなる。とくに、一度の振動で効率的に着信音も着信振動も、パターンを変更できる。更に、より具体的な通知趣向を呼出受信機能の装置構成として、は、振動を見ずる振動手手段と、前記入力手段とを等する振動のパターン等を指示する指示を入力する入力手段と、前記入力手段により入力された指示に基づいて、着信時に、指示されたパターンで前記振動を手

【図4】



【図5】



【図6】

